

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 23 年 1 月 27 日 (2011.1.27)

【公開番号】特開 2010-115914 (P2010-115914A)  
 【公開日】平成 22 年 5 月 27 日 (2010.5.27)  
 【年通号数】公開・登録公報 2010-021  
 【出願番号】特願 2008-292766 (P2008-292766)  
 【国際特許分類】

**B 4 1 M 5/00 (2006.01)**

**B 4 1 M 5/50 (2006.01)**

**B 4 1 M 5/52 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/01 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 M 5/00 B

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】  
 【提出日】平成 22 年 12 月 7 日 (2010.12.7)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

原紙に 1 層以上の顔料塗工層を設けた支持体と、該顔料塗工層上に少なくとも成膜性材料を含有するバリア層と、該バリア層上にインク受容層とを有するインクジェット記録体であって、バリア層が、成膜性材料 100 部に対し、顔料 20 部以上 250 部未満を含有し、更にポリビニルアルコールに対して架橋性を有する材料を含有し、インク受容層が、ポリビニルアルコールを接着剤とし、平均粒子径 700 nm 以下である無機微粒子を主成分とした層であることを特徴とするインクジェット記録体。

【請求項 2】

バリア層の顔料が、炭酸カルシウム、カオリンから選ばれる少なくとも 1 種である請求項 1 記載のインクジェット記録体。

【請求項 3】

バリア層の顔料が、成膜性材料 100 部に対し、顔料 70 部以上 200 部以下含有する請求項 1 または 2 記載のインクジェット記録体。

【請求項 4】

支持体の顔料塗工層が 2 層以上である請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載のインクジェット記録体。

【請求項 5】

下記条件で測定した伸び率が、0.05% 以下である請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載のインクジェット記録体。

「測定条件」

温度 23、湿度 50% の条件で調湿した、A4 判のインクジェット記録体に、横 18 cm × 縦 5 cm のグリーンベタ印字を行い、温度 23、湿度 50% の環境下で、印字 2 分後の横の長さ (L cm) を測定し、下記式で伸び率を算出する。

伸び率 (%) = (L - 18) × 100 / L

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

前記課題を解決するための手段としては、以下の通りである。即ち、

(1) 原紙に1層以上の顔料塗工層を設けた支持体と、該顔料塗工層上に少なくとも成膜性材料を含有するバリア層と、該バリア層上にインク受容層とを有するインクジェット記録体であって、バリア層が、成膜性材料100部に対し、顔料20部以上250部未満を含有し、更にポリビニルアルコールに対して架橋性を有する材料を含有し、インク受容層が、ポリビニルアルコールを接着剤とし、平均粒子径700nm以下である無機微粒子を主成分とした層であることを特徴とするインクジェット記録体。

(2) 顔料が、炭酸カルシウム、カオリンから選ばれる少なくとも1種である(1)記載のインクジェット記録体。

(3) バリア層の顔料が、成膜性材料100部に対し、顔料70部以上200部以下含有する(1)または(2)記載のインクジェット記録体。

(4) 支持体の顔料塗工層が2層以上である(1)～(3)のいずれかーに記載のインクジェット記録体。

(5) 下記条件で測定した伸び率が、0.05%以下である(1)～(4)のいずれかーに記載のインクジェット記録体。

「測定条件」

温度23℃、湿度50%の条件で調湿した、A4判のインクジェット記録体に、横18cm×縦5cmのグリーンベタ印字を行い、温度23℃、湿度50%の環境下で、印字2分後の横の長さ(Lcm)を測定し、下記式で伸び率を算出する。

伸び率(%) = (L - 18) × 100 / L

(6) 前記伸び率が、0.03%以下である(5)記載のインクジェット記録体。

(7) 前記伸び率が、0.01%以下である(5)記載のインクジェット記録体。

(8) 架橋性を有する材料の塗工量が0.1g/m<sup>2</sup>以上になるようにバリア層を設ける(1)～(7)記載のインクジェット記録体。

(9) 架橋性を有する材料がホウ酸および/またはホウ酸塩である(1)～(8)記載のインクジェット記録体。